

1. 授業の概要(ねらい)

本授業では、20世紀半ば以降の国際政治の展開について学習します。現在が激動の時代であることは間違いありません。国際社会では、唯一の「超大国」であるアメリカの影響力低下が観察できる一方、中国をはじめとする新興国の台頭が顕著です。また、経済のグローバル化の影響や移民・難民の流入に直面して、多くの国々で排外主義的ナショナリズムが勢いを増しています。さらに、地球規模の気候危機や感染症のパンデミックは、世界中の人々の健康を直接脅かしています。一方、日々の報道やインターネット情報をフォローするだけでは、今国際社会で起きていることや、その背景について十分に理解することはできません。そこで、本授業では第二次世界大戦後の国際政治の展開について、主にアメリカの動向に焦点を当てながら学習していきます。また、並行して国際政治学の代表的な理論についても適宜解説していきます。

2. 授業の到達目標

- ① 国際政治学の基礎的な知識を習得できるようになります。
- ② 国際政治に関する理論的思考力を身につけることができますようになります。
- ③ 日々の国際ニュースの背景などがより深く理解できるようになります。

3. 成績評価の方法および基準

期末試験と平常点に基づき評価します。それぞれの割合は、期末試験：70%、平常点：30%です。授業態度が悪い場合は欠席扱いとすることもありますので注意してください。

4. 教科書・参考文献

教科書

佐々木卓也編 『戦後アメリカ外交史 第3版』 有斐閣

参考文献

長谷川雄一・金子芳樹編 『現代の国際政治 第4版』 ミネルヴァ書房

5. 準備学修の内容

- ① 事前に指定されたテキストの該当箇所を読み、基礎的知識を習得し授業に臨んで下さい。
- ② 授業中に配布するプリントを利用して復習して下さい。

6. その他履修上の注意事項

- ① 質問は大歓迎です。疑問点、わからない点などがあれば授業後に聞いてください。
- ② 授業中の私語や途中退席等は謹んで下さい。

7. 授業内容

- 【第1回】 イントロダクション
- 【第2回】 冷戦とは
- 【第3回】 冷戦と第三世界
- 【第4回】 デタントとその崩壊
- 【第5回】 新冷戦と冷戦の終結
- 【第6回】 湾岸戦争
- 【第7回】 「新世界秩序」
- 【第8回】 冷戦後の国際紛争
- 【第9回】 テロとの戦い
- 【第10回】 イラク戦争
- 【第11回】 「アメリカ・ファースト」
- 【第12回】 権威主義の台頭
- 【第13回】 大国間競争
- 【第14回】 コロナ後の世界
- 【第15回】 まとめ